

# ゲルタイプの速乾性すり込み式手指消毒剤

速乾性すり込み式手指消毒剤

# イタプラス<sup>®</sup>ゲル

ETHAPLUS<sup>®</sup> GEL

手荒れ、使用感に配慮した  
ゲルタイプの手指消毒剤です。



# エタプラス<sup>®</sup>ジェル

ETHAPLUS<sup>®</sup>GEL

MRSA、グラム陰性桿菌をはじめとする各種感染起因菌による病院感染の防止のために、医療従事者の確実な手指消毒はきわめて重要であり、院内において日常の手指消毒剤として各種速乾性すり込み式手指消毒剤が使用されています。しかし一方で、これら速乾性すり込み式手指消毒剤の皮膚刺激性（手荒れ）や、液の飛散又はこぼれ落ちによる床汚染等が問題となっているのが現状です。

エタプラスジェルは、有効成分としてエタノールを76.9～81.4 vol%含有し、湿潤剤としてヒアルロン酸ナトリウムやグリセリンを配合するなど、手荒れ防止に配慮したジェルタイプの速乾性すり込み式手指消毒剤です。

## 特性

1. 広い抗微生物スペクトルを有し、迅速な殺菌効果が期待できます<sup>1)</sup>。
2. ジェルタイプなので、液の飛散やこぼれ落ちがありません。
3. 湿潤剤としてヒアルロン酸ナトリウムやグリセリンを配合し、手荒れ防止に配慮しています。
4. べたつきやヨレが少ない良好な使用感です。

## 組成性状

|      |  |
|------|--|
| 有効成分 | エタノール (C <sub>2</sub> H <sub>6</sub> O) 76.9～81.4 vol% |
| 添加物  | ヒアルロン酸Na、グリセリン、酢酸トコフェロール、カルボキシビニルポリマー、トリエタノールアミン       |
| 性状   | 無色のわずかに混濁した粘性の液である。                                    |

## 効能効果、用法用量

### ● 効能効果

手指の殺菌・消毒

### ● 用法用量

適量を手掌にとり、乾燥するまで摩擦する。

## 手指消毒法 ーラビング法ー



エタプラスゲルを手のひらにとる。

〔250mL、500mL：ポンプひと押し分〕  
60mL：およそ500円玉大



初めに両手の指先（爪）にエタプラスゲルをよくすり込み、手のひらになじませる。

※手のひらにのせるとゲルが液状化するので、すばやく手になじませる。



次に手のひらによくすり込む。



手の甲にもすり込む。



指の間にもすり込む。



親指にもすり込む。



手首にも十分すり込む。  
エタプラスゲルが乾燥するまでよくすり込む。

## 殺菌効果 (in vitro試験)

グラム陽性菌、グラム陰性菌及び消毒薬抵抗性が強い非定型抗酸菌の計9菌種に対し、エタプラスゲルの in vitro における殺菌効果について試験した結果、いずれの供試菌に対しても15秒以内で殺菌し、優れた殺菌効果が確認されました<sup>1)</sup>。

| 菌種  | 殺菌時間*   |
|---|---------|
| <i>Staphylococcus aureus</i> IFO 12732          | ≦ 15 秒間 |
| <i>Staphylococcus aureus</i> (臨床分離株, MRSA - 01) | ≦ 15 秒間 |
| <i>Enterococcus faecalis</i> ATCC 29212         | ≦ 15 秒間 |
| <i>Escherichia coli</i> IFO 3806                | ≦ 15 秒間 |
| <i>Pseudomonas aeruginosa</i> IFO 13275         | ≦ 15 秒間 |
| <i>Serratia marcescens</i> IFO 12648            | ≦ 15 秒間 |
| <i>Mycobacterium terrae</i> ATCC 15755          | ≦ 15 秒間 |
| <i>Mycobacterium chelonae</i> ATCC 14472        | ≦ 15 秒間 |
| <i>Mycobacterium fortuitum</i> NBRC 13159       | ≦ 15 秒間 |

\*：99.9%以上の減少に要した時間

●健栄製薬株式会社 社内資料

## 包装

60 mL × 10、250 mL、500 mL、5 L

### 減容ボトル採用によりゴミ削減



- 500 mL、5 Lはいずれも折りたたみが容易な角型減容ボトルを採用していますので、使用後のゴミを減らし、廃棄処理コストが削減できます。減容後の容積は、500 mLで約1/4、5 Lで1/5以下になります。

### 優れた識別性、使用性



#### 4面に品名表示 500 mL

- 識別性向上のため、品名を4面に表示し、誤使用防止を図っています。

#### 開封日の記入 250 mL、500 mL

- ラベル正面には開封日が記入できます。



- 60 mLはワンタッチキャップで、携帯用に適しています。また、携帯に便利なリールストラップの装着が可能です。(別売)
- 250 mLは手押し式ポンプが装着されており、そのまま使用することが可能です。
- 500 mLは使用時に、付属の手押し式ポンプを装着します。



- 5 Lはスクリューコック付です。
- 5 Lは小出しに便利な手押し式ポンプの装着が可能です。(別売)

## ディスペンサーキット

各種タイプのディスペンサーを取り揃えていますので、状況に応じたエタプラスゲルの設置が可能です。

### 手押しタイプ

#### 手摺り固定式



プラスチック製：500 mL用



金属製：250 mL、500 mL用

#### 壁固定式



プラスチック製：500 mL用



金属製：250 mL、500 mL用

### 肘押しタイプ

#### 壁固定式



プラスチック製：500 mL用

### 足踏みタイプ

#### ボール固定式



プラスチック製：500 mL用

#### 手押しタイプは…

- プラスチック製は、手摺り固定式、壁固定式、ボール固定式、卓上式があり、いずれも500 mLで使用可能です。
- 金属製は、手摺り固定式、壁固定式があり、250 mL及び500 mLで使用可能です。
- 場所をとらないコンパクト設計です。

#### 肘押しタイプ、足踏みタイプは…

- プラスチック製の壁固定式、ポール固定式があり、いずれも500 mLで使用可能です。

## ウイルス不活化効果 (in vitro試験)

5種のウイルス（コクサッキーウイルスB5型、エコーウイルス7型、単純ヘルペスウイルス1型、A型インフルエンザウイルス、日本脳炎ウイルス）に対し、エタプラスゲルのin vitroにおけるウイルス不活化効果について試験した結果、エタプラスゲルはコクサッキーウイルスB5型を30秒間で、エコーウイルス7型を2分間で、その他3種のウイルスを10秒以内で不活化し、優れたウイルス不活化効果が確認されました<sup>2)</sup>。

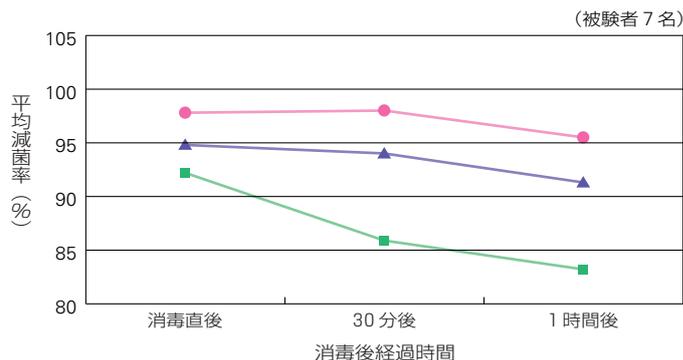
| ウイルス          | ウイルス不活化時間* |
|---------------|------------|
| コクサッキーウイルスB5型 | 30秒間       |
| エコーウイルス7型     | 2分間        |
| 単純ヘルペスウイルス1型  | ≤ 10秒間     |
| A型インフルエンザウイルス | ≤ 10秒間     |
| 日本脳炎ウイルス      | ≤ 10秒間     |

\*：99.9%以上の不活化に要した時間

●大阪府立公衆衛生研究所試験成績，2005（未発表）

## 手指消毒効果 (in vivo試験)

エタプラスゲルのin vivoにおける手指消毒効果について、市販のエタノール・ゲル（ETゲル）及び0.2%グルコン酸クロルヘキシジンエタノール・ゲル（CHGゲル）を対照として、パームスタンプ法を用いて評価した結果、エタプラスゲルは消毒1時間経過後も95%以上の減菌率を示し、ETゲル及びCHGゲルに比べて優れた手指消毒効果が確認されました<sup>1)</sup>。



### 方法

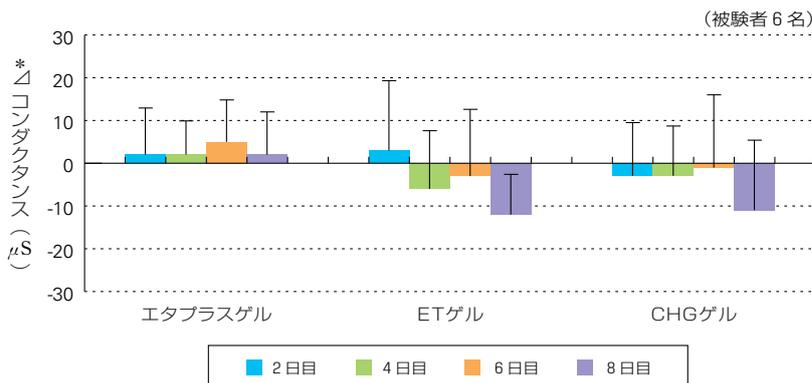
消毒前の手指菌数を測定し、次に各製品に添付されているポンプひと押し分を用いて手指消毒を行い、消毒直後、消毒30分後及び消毒1時間後の手指菌数を測定して減菌率を求めた。なお、消毒後は菌数測定時以外滅菌手袋を装着した。

- エタプラスゲル (ポンプひと押し分2mL)
- ETゲル (ポンプひと押し分1mL)
- ▲ CHGゲル (ポンプひと押し分1mL)

●健栄製薬株式会社 社内資料

## 皮膚に対する影響 — 角層水分量の測定 (皮膚表面コンダクタンス : Skin Surface Conductance) —

エタプラスゲルを連続使用した場合の皮膚に対する影響について、市販のエタノール・ゲル（ETゲル）及び0.2%グルコン酸クロルヘキシジンエタノール・ゲル（CHGゲル）を対照として、角層水分量の変化を評価した結果、エタプラスゲル塗布部位は、ETゲル及びCHGゲル塗布部位に比べて高いコンダクタンス値を示し、保湿性に優れていることが確認されました<sup>1)</sup>。



### 方法

被験者の前腕内側部に、それぞれ1回約0.6mLを1日6回、8日間連続塗布した。1日6回の試験薬剤塗布終了1時間後に、皮膚表面湿度計 (SKICON-200, IBS社製) により電導度 (µS) を測定し、皮膚表面の湿度 (コンダクタンス値) を求めた。

\*：連続塗布2、4、6、8日目の測定値とコントロール値との差の平均値 (mean ± S.D.)

●健栄製薬株式会社 社内資料

# エタプラス®ゲルの DRUG INFORMATION

| 商品名         | 和名  | エタプラス®ゲル     |           |  |      |  |    |           |     |  |  |  |    |                     |  |  |
|-------------|---|--------------|-----------|--|------|--|----|-----------|-----|--|--|--|----|---------------------|--|--|
|             | 洋名  | ETHAPLUS®GEL |           |  |      |  |    |           |     |  |  |  |    |                     |  |  |
| 製造販売元       | 健栄製薬株式会社  |              |           |  |      |  |    |           |     |  |  |  |    |                     |  |  |
| 日本標準商品分類番号  | 872615  | 承認番号         | (17AP)433 |  |      |  |    |           |     |  |  |  |    |                     |  |  |
| 薬効分類        | 速乾性すり込み式手指消毒剤   | 承認年月         | 2005年5月   |  |      |  |    |           |     |  |  |  |    |                     |  |  |
| 区分          | 一般用医薬品  | 販売開始年月       | 2006年1月   |  |      |  |    |           |     |  |  |  |    |                     |  |  |
| 使用上の注意      | <p>〔してはいけないこと〕<br/>           (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)<br/> <b>次の部位には使用しないこと</b><br/>           傷のある手指、粘膜（口唇等）、目の周囲<br/>           〔相談すること〕<br/>           1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談すること<br/>           (1) 医師の治療を受けている人。<br/>           (2) 本人又は家族がアレルギー体質の人。<br/>           (3) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。<br/>           2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、添付文書等を持って医師又は薬剤師に相談すること<br/>           使用後、次の症状があらわれた場合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>関係部位</th> <th>症状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>皮膚</td> <td>発疹・発赤、かゆみ</td> </tr> </tbody> </table> |              |           |  | 関係部位 | 症状   | 皮膚 | 発疹・発赤、かゆみ |     |  |  |  |    |                     |  |  |
| 関係部位        | 症状  |              |           |  |      |  |    |           |     |  |  |  |    |                     |  |  |
| 皮膚          | 発疹・発赤、かゆみ   |              |           |  |      |  |    |           |     |  |  |  |    |                     |  |  |
| 効能効果        | 手指の殺菌・消毒  |              |           |  |      |  |    |           |     |  |  |  |    |                     |  |  |
| 用法用量        | <p>適量を手掌にとり、乾燥するまで摩擦する。</p> <p>〈用法用量に関連する注意〉<br/>           (1) 用法用量を厳守すること。<br/>           (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。<br/>           (3) 目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。<br/>           なお、症状が重い場合には眼科医の診療を受けること。<br/>           (4) 外用にのみ使用すること。<br/>           (5) 血液や汚物等が付着している場合には、石けんでよく洗浄後、使用すること。</p>  |              |           |  |      |  |    |           |     |  |  |  |    |                     |  |  |
| 組成性状        | <table border="1"> <tbody> <tr> <td>有効成分</td> <td colspan="3">エタノール (C<sub>2</sub>H<sub>6</sub>O) 76.9～81.4 vol%</td> </tr> <tr> <td>添加物</td> <td colspan="3">ヒアルロン酸Na、グリセリン、酢酸トコフェロール、カルボキシビニルポリマー、トリエタノールアミン</td> </tr> <tr> <td>性状</td> <td colspan="3">無色のわずかに混濁した粘性の液である。</td> </tr> </tbody> </table>   |              |           |  | 有効成分 | エタノール (C <sub>2</sub> H <sub>6</sub> O) 76.9～81.4 vol% |    |           | 添加物 | ヒアルロン酸Na、グリセリン、酢酸トコフェロール、カルボキシビニルポリマー、トリエタノールアミン |  |  | 性状 | 無色のわずかに混濁した粘性の液である。 |  |  |
| 有効成分        | エタノール (C <sub>2</sub> H <sub>6</sub> O) 76.9～81.4 vol%  |              |           |  |      |  |    |           |     |  |  |  |    |                     |  |  |
| 添加物         | ヒアルロン酸Na、グリセリン、酢酸トコフェロール、カルボキシビニルポリマー、トリエタノールアミン  |              |           |  |      |  |    |           |     |  |  |  |    |                     |  |  |
| 性状          | 無色のわずかに混濁した粘性の液である。   |              |           |  |      |  |    |           |     |  |  |  |    |                     |  |  |
| 保管及び取扱い上の注意 | <p>〈貯法〉 気密容器・火気を避けて室温保存<br/>           〈使用期限〉 容器等に表示</p> <p>(1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。<br/>           (2) 小児の手の届かない所に保管すること。<br/>           (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)<br/>           (4) 火気に近づけないこと。<br/>           (5) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。</p>   |              |           |  |      |  |    |           |     |  |  |  |    |                     |  |  |
| 包装          | 60 mL×10、250 mL、500 mL、5 L  |              |           |  |      |  |    |           |     |  |  |  |    |                     |  |  |

[詳細は添付文書等をご参照ください。]

## 参考文献

- 1) 健栄製薬株式会社 社内資料
- 2) 大阪府立公衆衛生研究所試験成績, 2005 (未発表)

## 文献請求先

健栄製薬株式会社 学術情報部  
 〒541-0044 大阪市中央区伏見町2丁目5番8号 電話番号 06 (6231) 5626